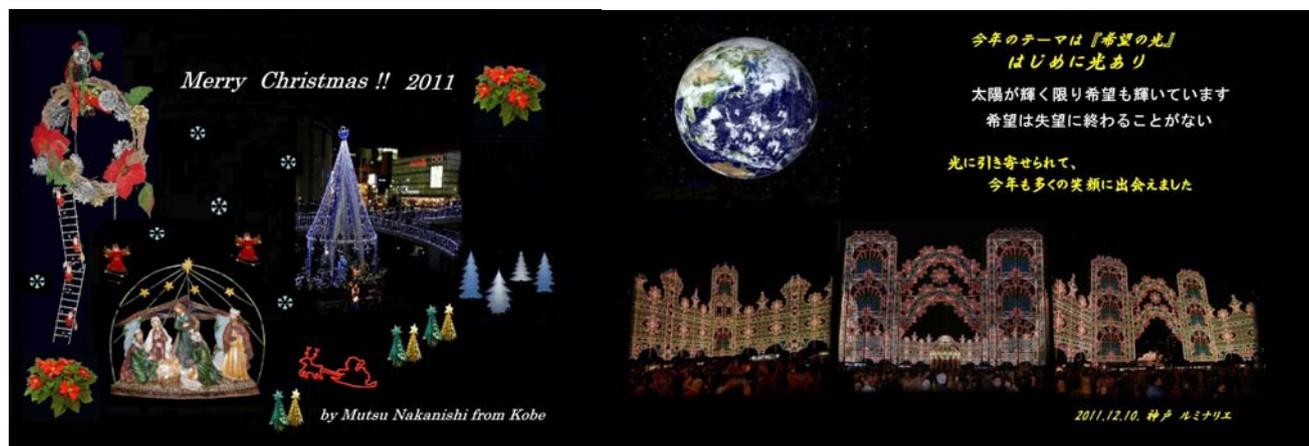


From Kobe 2011.12月

## 今できることを精一杯

この一年 「和鉄の道・Iron Road」にお付き合いいただいて本当にありがとうございました。



「 希望の光 負けないで 忘れないで  
暖かい希望の輪がつながっていることを  
今できることを 精一杯 声かけあい 支えあって 」

「星とたんぽぽ」 金子みすず

青いお空のそこふかく、 海の小石のそのように、  
夜がくるまでしずんでる、 昼のお星はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。

ちってすがれたたんぽぽの、 かわらのすきにだアまって、  
春のくるまでかくれてる、 つよいその根はめにみえぬ。  
見えぬけれどもあるんだよ、 見えぬけれどもあるんだよ。



一年を振り返ると 本当に大変な一年でしたね

今年は 何と言っても 東日本大震災と原発事故のことが頭から離れぬ一年でした。

一日にして、家族を失い、生活基盤が奪われるということが現実には起きた。

「自分では とても対処出来ないだろう」と自問しつつ、一日も早く自立の道が開けることを願う毎日。

世の中も閉塞感一杯 殺伐とした尋常では考えられぬ犯罪のオンパレード

ど素人集団の「政治主導」のばかばかしさは目を覆うばかり。今年もまた口では「ソフト」と言いながら、「ハード」にしか、手が打てなかった一年。 知恵がない。政治家の知恵の浅さには目を覆うばかりである。

「よその国もみんな同じく苦しんでいる 同じだ・同じ」と言うが、眼をよく凝らしてみると、勝ち組は中国だけではない。

じっと静かだったドイツが、信じられなかったが、このヨーロッパのユーロ不安の中で好景気に沸く。

東南アジア諸国 そして韓国も景気がいい。

国際通貨ドル・ユーロの下落と円高に 日本だけが どこからも助けが得られぬ状態で はけ口にされている

気が付いてみると日本は今も昔よく言われた国際孤児状態

言っていることと違うではないか・・・と。

そんな中 アジアの小国ブータン国王夫妻のさわやかな振る舞いに忘れ物を見たような気がしたのは私だけだろうか・・・  
しかもブータン国民はみんな「幸福度 NO.1だ」と言うそうだ。  
某ヨーロッパの国は国再建を政治家を排除した内閣に託したという。  
政治家を入れると何も進まず、よけい混乱するからだという。

「政治家・中央が右と言えば左に舵を切れ」。まるで、我が家の生活の知恵と同じではないか・・・と  
そういう自分にも知恵がない。 閉塞感の中 今出来ることを精一杯 「命こそ宝」沖縄の言葉が頭に響く

世の中が変わる。変えねばならぬ  
もう企業中心・東京一極集中の世の中では谷内手行けないのである。  
成長神話・国際競争力の戦略では 国際社会に立ち向かえない  
はやく強欲資本主義の時代 富が富を吸い上げる時代を打破してほしいものである。

これで 今年のぶつぶつの終りです。

マンネリの日々に もやもやしながらも心地よい同窓会仲間の集まりについつい埋没しがちな日々。  
ホームページの更新せねばと思いつつ、根気が続かず。  
12月もあと少なくなり、やっと更新出来ました。

今年もこの「和鉄の道・Iron Road」にお付き合いいただいて本当にありがとうございました。  
来年も引き続き 御指導 よろしく申し上げます。

また、皆様にとって 新しい年が希望に満ちた明るい年になりますよう

2011.12.15. From Kobe by Mutsu Nakanishi

